

主な内容

- ◆防災の意識を育む「地域の絆」…2
- ◆平成 26 年有料自転車駐車場定期使用申請の受け付け開始…2
- ◆市民アカデミー第 17 期生募集…3
- ◆市内児童・生徒が各分野で活躍…3

家庭でできる災害への備え

3年前に発生した東日本大震災では、多くの被害が発生し、交通網、ライフライン(水道・ガスなどの供給施設や情報発信施設)の混乱も発生しました。大地震のような大規模な災害時には、交通網の寸断、通信手段の混乱、同時多発火災などで、消防や警察なども、同時にすべての現場に向かうことはできません。

災害に備えて準備しておくもの

このようなことから、被害を最小限に防ぐためには、「自助」「共助」「公助」の連携が必要です。自分の身は自分で守る(自助)、そして、自分達の地域は自分たちで守る(共助)。みんな

大規模災害の発生直後は、交通渋滞などにより、物資の輸送が困難となることが予想されます。災害時に備えて準備しておくものは、家族構成を考慮して必要数を用意し、非常持出品はリュックサックなどに入れて、避難時にすぐ取り出せる場所に

さんもいざという時に備え、普段から定期的に、家族で防災について話し合う機会を持ち、避難場所の確認や非常持ち出し品などの準備をしておきましょう。

非常持出品

避難するとき、まず最初に持ち出すべきものです(左図「非常持出品一覧」参照)。

災害用備蓄品

被災後の生活のために準備しておきたいものです。

◎食料：缶詰、レトルト食品、カップ麺、栄養補助食品など。

◎水：一人1日3ℓを目安に飲料水の備蓄を。ペットボトル、ポリタンクへの汲み水のほか、風呂の水を次に入るまで残しておき習慣をつけると、生活用水として利用できます。

◎生活用品：カセットコンロと予備のガスボンベ、毛布、衣類、洗面用具、マスク、トイレット

ペーパー、使い捨てカイロ、キッチン用ラップなど。

◎工具類：家屋が倒壊した場合などに備えて、救出活動に使えるスコップやバール、のこぎり、車のジャッキなどを用意しておくこと役立ちます。

職場や学校、外出先など、自宅から離れた場所にいるときに、大規模な災害が発生すると、自宅に帰ることが困難になる人が多数発生することが予想されます。

災害が発生したら、むやみに移動を開始せず、身の安全を確保するとともに、落ち着いて交通情報や被害情報などを確認し、適切な行動を心がけましょう。

※防災の取り組みについては、本紙2面でも一部紹介しています。

防災課防災班(☎内線45154)。

非常持出品一覧

- ▲懐中電灯：できれば1人に1つを用意。予備の電池と電球もあわせて準備。
- ▲携帯ラジオ：小型で軽く、AM・FM両方を聞けるものを用意。予備電池も多めに準備。
- ▲ヘルメット・軍手・タオル・着替え(上着・下着)：一人ひとりに用意。着替えの衣類は、長袖・長ズボンを準備。
- ▲救急医薬品：消毒薬、包帯、ばんそうこう、かぜ薬、解熱剤、胃腸薬など。常備薬があれば、必ず準備。
- ▲現金・貴重品：現金は、公衆電話の利用も考慮して10円硬貨も用意。貴重品は、預金通帳、印鑑、健康保険証、免許証のコピー、権利証書など。
- ▲非常食・飲料水：調理の不要な缶詰、乾パンなど3日から1週間程度を用意。水はペットボトルで準備。乳幼児がいる場合には粉ミルクなども準備。

順天堂大学と市が協定

各分野でより緊密な協力関係へ



▲調印書を手に固い握手を交わす市南順天堂学長(左)と板倉市長

市では、これまで個別の事業で順天堂大学と連携を図ってまいりましたが、教育・文化・健康福祉・まちづくりなどの分野で、より一層の連携協力を図ることを目的とした「協定調印式」が、去る1月24日に市内で行われました。

この協定締結により、教育・歴史などの学術・研究やスポーツ・健康などの関連分野において、さらに大きな成果が望めるだけでなく、市民生活の向上や、まちの

活性化が図られることが期待されます。

■企画政策課企画政策班(☎内線471、472) ■ kikakuka@city.inzai.lg.jp)

このようなことから、市では適正で効果的な補助金などの交付を行うため、平成25年7月に有識者および公募市民で構成する「補助金等評価委員会」を設置。15回にわたり、65の

また、第4次行政改革実施計画でも、限られた財源の有効活用を図るため、合併後の補助金制度の見直しや、事業または団体の自立の促進が掲げられています。

各補助金などに関する評価結果については、市ホームページまたは行政資料室で公表していきますので、ご覧ください。 ※詳しくは左記まで。 団行政課行政班(☎内線492)。



▲藤澤委員長(右)から報告書を受け取る板倉市長

補助金などの評価報告書を市長に提出

市では、さまざまな分野の政策を推進するため、事業または団体に対して補助金などを交付しています。

同委員会では、各補助金などの評価結果を取りまとめ、2月4日に市長へ報告書を提出したところであります。

3月15日(土)・16日(日)

戸籍謄本など発行を停止します

戸籍電算システムの入替のため、休日開庁を行う下記施設では、一部証明書などの発行を停止します。ご不便をおかけいたしますが、ご理解ください。

◎3月15日(土)…中央駅前出張所▶印旛支所市民福祉課▶滝野出張所。

◎3月16日(日)…滝野出張所。

【発行停止になる主な証明書】▶戸籍、改正原戸籍、除籍の謄本および抄本▶附票▶受理証明書▶身分証明書▶独身証明書。

■市民課戸籍班(☎内線232・233)、中央駅前出張所(☎421011)、印旛支所市民福祉課(☎981116)、滝野出張所(☎8181)。